

平成30年度 しがこども体験活動指導者研修会

子どもの体験活動に関わる団体、施設、指導者等が一堂に会し、子どもの体験活動の充実と支援者のスキルアップを図ることを目的として研修会を実施しました。

【日時】

平成30年 6月 7日（木）

13:30~16:30

【会場】

滋賀県庁新館7階大会議室

【対象】

社会教育関係者、学校教育関係者

自然体験活動の企画・運営者等

（しがこども体験学校登録団体）

市町教育委員会生涯学習課主管課

公民館、生涯学習関連施設の職員

【参加者】

59名

日程	内容
13:00	受付
13:30	開会行事 開会あいさつ 日程説明
13:40	講演 「安全な自然体験活動のために」 講師 びわこ成蹊スポーツ大学 教授 林 綾子 氏
15:15	説明：自然体験活動安全管理マニュアル 作成の手引きについて
15:35	グループ協議
16:15	グループより発表 講師より助言
16:30	閉会

【内容】

林氏の講演では、最初に危険予知トレーニングから始まり、3つの要因（参加者・指導者・環境）による、それぞれのリスクマネジメントについて、実体験に基づき、わかりやすく示していただきました。

後半は、リスクマネジメントエクササイズとして、1泊2日の登山と日帰りのカヤック体験の2つのプラン例が示され、各プランから考えられるリスクと、それに備えるマネジメントについてグループで考え、あらゆる場面を想定した活発な意見交換が行われました。

グループ協議では、事前にお聞きした話し合いたいテーマ（A：プログラム内容の充実、B：人材の育成・確保、財源の確保、C：広報・情報発信）ごとに情報交換を行い、各グループとも熱心な協議のもと、講師の先生からアドバイスをいただき、参加者にとっては新たな気づきや学びを得る良い機会となりました。

【参加者の感想から（抜粋）】

〈講演〉

- ・リスクマネジメントは、様々な局面でその重要性が益々高まる昨今において、社会生活、事業活動、個人の行動にも応用可能な素晴らしい内容でした。

- ・参加型で考えさせられる講座で、いろいろな人の意見も聞けて良かったです。本当に役立つ講座でした。

〈グループ協議〉

- ・各活動や事業の方々からの具体的な事例や今後の提案をいただけて大変良かった。3つのテーマがあるが、いずれも連動しているように思う。
- ・安全、安心面での対話を行うことができた。行政や事業者とボランティアとのすみ分けより、協働が必要かと感じた。

